

愛知大学防災・災害対策 対応マニュアル（学生用）

財布等に入れ常に携帯してください。



2017年4月

<学生のみなさんへ>
学内で被災した場合は、放送又は教職員の指示に従い、安全な場所に避難してください。また、保護者の方には必ず安否を報告してください。

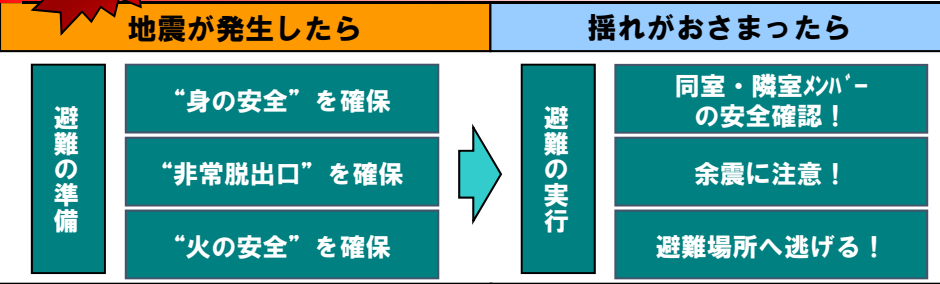
突然、地震が発生！学内では、身体の安全確保が第一！

ケース1 教室・食堂など、屋内だったら・・・

- ①窓や書棚などから離れる
- ↓
- ②机の下に入るか、カバン・衣類などで頭を覆い、落下物から身を守る
- ※余裕があれば、ドア付近にいる人はドアを開け、出口を確保


※講義中の教員は、放送の指示に従い学生を安全に避難場所へ誘導。

地震発生！ 突然、地震が発生！ 次の瞬間、あなたは何をすべきか？

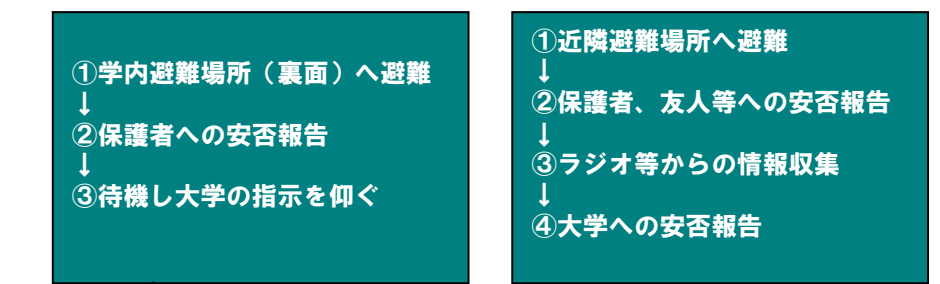


ケース2 廊下や階段で移動中だったら・・・

- ①窓、照明などの落下物から離れる
- ↓
- ②頭や体をバッグや衣類などで覆う
- ↓
- ③その場に座り込み揺れがおさまるのを待つ




大学内にいるとき **大学の外にいるとき**

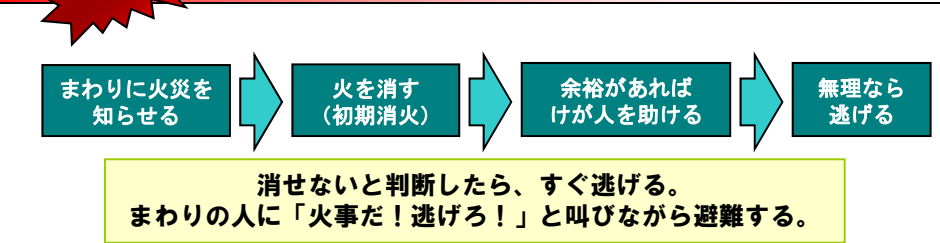


ケース3 エレベーターに乗っていたら・・・

- ①エレベーターは最寄階で停止
- ↓
- ②ドアが開く
- ↓
- ③エレベーターから降りる
- ↓
- ④安全な場所（火災が起きていない、落下物がない）で待機する




火災発生！ 火災が発生！ 次の瞬間、あなたは何をすべきか？



ケース4 エスカレーターに乗っていたら・・・

- ①最寄階まで昇降する
- ↓
- ②エスカレーター降りる
- ↓
- ③安全な場所（火災が起きていない、落下物がない）で待機する



危険度別地震情報の種類と主な防災対策

下図は、「気象庁ホームページ」より転載しています。

情報名	主な防災対応等
東海地震 予知情報 <small>東海地震が発生するおそれがある と認められ、「警戒宣言」が発せ られた場合に発表される情報</small> (カラーレベル 赤)	「警戒宣言」 に伴って発表  <ul style="list-style-type: none"> ●警戒宣言が発せられると <ul style="list-style-type: none"> ○地震災害警戒本部が設置されます ○津波や崖崩れの危険地域からの住民避難や交通規制の実施、百貨店等の営業中止などの対策が実施されます 住民の方は、テレビ・ラジオ等の情報に注意し、東海地震の発生に十分警戒して、「警戒宣言」および自治体等の防災計画に従って行動して下さい
東海地震 注意情報 <small>観測された現象が東海地震の前兆 現象である可能性が高まった場合 に発表される情報</small> (カラーレベル 黄)	東海地震の前兆現象である可能性が高まった場合に発表 <ul style="list-style-type: none"> ●東海地震に対処するため、以下のような防災の「準備行動」がとられます <ul style="list-style-type: none"> ○必要に応じ、児童・生徒の帰宅等の安全確保対策が行われます ○救助部隊、救急部隊、消防部隊、医療関係者等の派遣準備が行われます 住民の方は、テレビ・ラジオ等の情報に注意し、政府や自治体などからの呼びかけや、自治体等の防災計画に従って行動して下さい
東海地震 に関する 調査情報 <small>東海地震に関連する現象につ いて調査が行われた場合 に発表される情報</small> (カラーレベル 青)	臨時 観測データに通常とは異なる変化が観測された場合、その変化の原因についての調査の状況を発表 <ul style="list-style-type: none"> ●防災対応は特ではありません ●国や自治体等では情報収集連絡体制がとられます 住民の方は、テレビ・ラジオ等の最新の情報に注意して、平常通りお過ごしください 定例 毎月の定例の判定会で評価した調査結果を発表 <ul style="list-style-type: none"> ●防災対応は特ではありません 日頃から、東海地震への備えをしておくことが大切です

各情報発表後、東海地震発生のおそれなくなると判断された場合は、その旨が各情報で発表されます

東海地震に係る情報が発令された時の対応

●東海地震に関連する調査情報
⇒講義、窓口は通常通り。
(帰宅できるような準備)

●東海地震注意情報または
●東海地震予知情報(警戒宣言)



災害伝言ダイヤル

地震、噴火など災害の発生により、被災地への通信が増加し、電話がつながりにくい状況になった場合に提供が開始されます。

< NTT西日本・NTT東日本 >

1 7 1 音声に従って録音・再生してください。
※毎月1日・15日は、体験利用日です。
災害用ブロードバンド伝言板(web171)
<https://www.web171.jp>

< NTTdocomo、au、ソフトバンクモバイル >

「災害用伝言板」「災害用音声お届けサービス」として同様のサービスを提供しています。詳しくは各携帯キャリアのホームページ等で確認してください。

大学からの情報提供

地震等災害の影響により休校等の措置をとる場合、大学公式ホームページ及びポータルサイト等で情報を提供します。

- 携帯電話(ポータルサイト)
<http://keitai.aichi-u.ac.jp/k/>
- PC(大学公式ホームページ)
<http://www.aichi-u.ac.jp/>



大学への安否報告・連絡先

地震等の大災害が発生した場合、大学は学生の安否確認を行います。発生時に大学の外にいた場合には、連絡可能な状況になり次第、以下のいずれかの方法で大学へ安否を報告してください。

①電話

- 名古屋校舎(学生課) 052-564-6113 (代表) 052-564-6111 (大学院事務課) 052-564-6125
- 豊橋校舎(学生課) 0532-47-4118 (代表) 0532-47-4111
- 車道校舎(大学院事務課) 052-937-8115 (代表) 052-937-8111

②Eメール

- 名古屋校舎(学生課) ngaku@aichi-u.ac.jp (大学院事務課) kkyogaku@ml.aichi-u.ac.jp
- 豊橋校舎(学生課) tgaku@aichi-u.ac.jp
- 車道校舎(大学院事務課) ls-info@ml.aichi-u.ac.jp

③郵便ハガキ

- 名古屋校舎 〒453-8777 名古屋市中村区平池町4-60-6 愛知大学 名古屋学生課、大学院事務課
- 豊橋校舎 〒441-8522 愛知県豊橋市町畑町1-1 愛知大学 豊橋学生課
- 車道校舎 〒461-8641 名古屋市東区筒井2丁目10-31 愛知大学 大学院事務課車道事務室

<報告内容>

所属、氏名、安否状況、滞在先、緊急連絡方法

名古屋校舎の避難場所

地震時 ⇒ 指示があるまで建物内で待機
火災時 ⇒ キャンパスモール



豊橋校舎の避難場所

地震時、火災時 ⇒ 遺逸館南東広場



車道校舎の避難場所

地震時 ⇒ 指示があるまで建物内で待機
火災時 ⇒ 西駐車場南

